

## 皇后さまの御歌を 後世に残すために—



発起人の皆さん／(写真左から)菊池民彌さん、遠山豊さん、佐藤誠輔さん、菅原貞子さん、角田幸四郎さん、登坂慶子さん、及川行雄さん

遠野を題材に皇后さまが詠んだ御歌を後世に伝えるため、市民が立ち上りました。「皇后陛下御歌碑建立発起人会」は6月28日、市役所とびあ庁舎で開かれ、角田幸四郎・元市教育文化振興財団理事長を代表に選出したほか、建立に向けた今後の展開を協議しました。

この御歌は、平成25年7月に、天皇皇后両陛下が東日本大震災で後方支援活動を展開している本市を訪れた際、皇后さまが詠まれたもの。平成26年の年頭に宮内庁が発表しました。静かな水の音を耳にされた皇后さまが「川の流れが、どこかにあるのでは」とお感じになられ、詠まれた御歌です。

角田代表は「宿泊したホテルの前にある来内川のせせらぎが、皇后さまの耳に達したのではないだろうか。遠野を詠んでいただきたいことは、非常に名誉なこと。後世に残していきたい」と語りました。

今後は建立実行委員会を発足し、年度内に御歌碑の形や建立場所を検討していく予定です。

## 皇后さまの御歌 「遠野」

何處にか  
流れのあらむ 寧ね來し  
遠野静かに 水の音する

(原文)

## 7月24日 柏木平特設会場で夏の合同イベント開催 各種イベントで大にぎわい



1\_人馬一体の競技に観客は釘づけ 2\_スイカに見立てた風船割り 3\_シャトルは的に当たるかな？多くの家族連れが多彩なイベントを楽しみました

「柏木平リバーサイドまつり」「全国やぶさめ競技第10回遠野大会」「遠野わらすっこまつり」(同実行委員会)は同時に開催され、家族連れなど5,500人が多彩なイベントを楽しみました。会場では魚つかみ取り体験、各種レクリエーション、乗馬体験や重機の運転体験などが開催されたほか、やぶさめ競技には市内外から38人の射手が参加し、白熱した勝負を繰り広げました。

## 7月24日 長寿を家族や施設職員らが祝福

### 宮守町の斎藤テルさん100歳

100歳を祝う会は、入所している特別養護老人ホームみやもり荘で開かれました。家族や施設職員による温かい祝福に、テルさんはにっこりとほほ笑みました。大正5年に大迫町に生まれ、17歳で宮守町達曾部の清一さん(故人)と結婚。農業などに励み、1男3女を育て上げました。現在は孫やひ孫計19人に恵まれています。



家族らに祝福されるテルさん(前列左)

## 7月18日 遠野市社会福祉協議会10周年記念式典 地域福祉の向上さらに

写真提供／遠野市社会福祉協議会

記念式典はあいりあ遠野で開かれ、同協議会の関係者100人は、節目を祝いさらなる地域福祉向上を誓いました。オープニングで、遠野高2年の新田恵理さんと遠野中2年の花輪大輔君が歌とピアノ演奏を披露。このほか功労者表彰式や市出身で県社会福祉協議会会长の長山洋さんにによる講演などが行われました。

## 7月23日 めがねばしライブ2016

### 幻想舞台に酔いしれる夏

ライブは恋人の聖地「めがね橋」緑地広場で開かれ、ライトアップされためがね橋を背景に幻想的な舞台が繰り広げられました。遠野西中吹奏楽部、地元のカントリーダンスグループ、地元青年による和太鼓グループが出演しましたほか、歌手・たかはしひんさんが「遠野わらすっこ」の歌などを披露。約300人がライブを堪能しました。

最後は全員で「ふるさと」を歌いました

## 7月13日 重要文化財千葉家住宅改修工事始動式

### 千葉家、世紀の大修理へ

改修工事始動式は同所で行われ、工事関係者や重文千葉家の活用を考える会の会員ら50人が出席。工事看板の除幕などを行い、出席者は世紀の大修理に期待を寄せました。

千葉家の改修は平成36年に完了する見込み。その間、工事の進捗に合わせて、一部公開なども行う予定です。本田市長は「無事に改修工事を進め、遠野の宝がさらに輝きを

増すようにしたい」とあいさつしました。

遠野中生2人が、職場体験で広報担当の仕事に挑戦しました！

この記事は、私たちが取材＆編集しました！



## 6月12日 日商簿記検定2級 緑峰高初の快挙に2人も！

日商簿記検定が釜石商工会議所で行われ、遠野緑峰高校3年の星野舞羽さんと鈴木愛史さんが2級に合格しました。日商簿記2級は高校生合格率10%以下の難関。舞羽さんは「税理士を目指す上で必要な資格。取れてよかったです」と喜び、愛史さんは「連絡をもらうまで不安だった。合格できてうれしい」と胸をなで下ろしました。



合格した愛史さんと舞羽さん

## 7月4日 米国ウッドランズ高校の生徒が遠野に 土淵小学校で異文化交流

日本文化を学ぶ米国テキサス州ウッドランズ高の生徒ら20人が土淵小学校を訪れ、児童と交流しました。この交流会は、互いの文化を知つてもらおうと、遠野みらい創りカレッジが企画。交流会では、高校生はソーラン節を、児童は合唱を披露したほか、昔話の紹介などを通じて、国を越えた交流を楽しみました。



グループに分かれ質問タイム！



1\_市関係者や工事関係者ら全員で記念撮影。工事の開始を祝いました 2\_工事の概要などが記された看板を除幕し、いよいよ始動！